

昭和7〜9年頃

船頭町付近

写真提供・江見写真館



昭和7年6月6日に始まった市の上水道工事。写真は、船頭町にあった「松乃家旅館」前の配水管理設工事の風景です。工事完成の日時は明らかではありませんが、昭和9年4月10日に通水祝賀会を行っています。

写真左の建物の屋根に「松乃家旅館」の看板が見え、その隣の家の前では男性と少年、少女の3人が工事を見物しています。工事関係者でしょうか、現場の右手にいる男性たちは背広姿で足元にはゲートルを巻いています。また、後方には着物姿の男性や詰襟姿の少年も見られることから、近隣の住民も見物に来ていたと考えられます。水道工事という今ではありふれた光景も、当時は珍しかったのでしょうか。そう考えると、見物している少年の表情はどことなく楽しげです。

上水道の設置は、昭和4年の津山市誕生以前から計画されていましたが、町村合併の慌ただしさの中で延期となり、津山市に引き継がれました。当時の津山市の年間予算の2倍以上の費用をかけて行われた一大事業でしたが、ほどなく戦時体制に入ることになると、この時期に事業をやり遂げたことは高く評価されます。



現在の船頭町付近

このコーナーは歴史的
文化資産のデジタルアーカイブ(古写真のデジタル化)事業の成果の中から紹介しています

問い合わせ先
津山郷土博物館
☎22-4567

表紙について

秋季大運動会
9月19日、誠道小学校

まだまだ夏の日差しが残る今年の9月。練習の成果を元気いっぱい披露する子どもたち。先生・保護者・地域の皆さんの声援が運動場いっぱいに響いていました。温かい運動会でしたね。

つ・ぶ・や・き

編集室



「あっ晴れ! 国民文化祭」まであとわずか。津山で開催される事業の企画委員長さんたちは、熱い思いや市内外から訪れるお客さまへの「おもてなしの心」にあふれていました。津山を始めとする岡山に参集する全国レベルの芸術・文化をぜひ体感してください。(&)

取材兼お手伝いで、B-1グランプリに初めて参加しました。全国から集まる「我がまちを元気にしたい」と頑張る人たちの熱意をじかに感じ、まちづくり運動を続けるには「このまちが大好き」と思える人の輪を広げていくことが大切だと強く感じた2日間でした。(修)

数年前から近所の子どもの「お菓子をくれないとイタズラするぞ」と、10月31日にやってくるようになりました。「ここは日本だよ…」と思いながら、ハロウィーンがだんだんと一般的になっていることに、時代の流れを感じてしまいます。今年も来るのかな。(和)

編集・発行 (毎月10日発行)

津山市総合企画部秘書広報室(市役所3階) 〒708-8501 岡山県津山市山北520番地
☎0868-23-2111(代) ☎0868-32-2152 Eメール kouhou@city.tsuyama.okayama.jp

☆広報つやまはホームページで閲覧できます
<http://www.city.tsuyama.okayama.jp/>



広報つやまは、環境保護のため再生紙と大豆油インキを使用しています。読み終えた後はリサイクル(雑誌)にご協力ください

